

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	6. ファミリーサポートセンター事業費	
項	3. 児童福祉費	細事業名		
目	1. 児童福祉総務費	担当課・係	子育て支援課	(執行課: 子育て支援課)

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	8,274	要求									8,274
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	思いやりと希望にみちたまちづくり/手をつなぎ、みんなで子どもを育てるまちづくり/次世代育成支援行動計画に基づ										
	[ファミリーサポートセンターの運営に関する業務]	施策体系コード	01-03-03-10-10				事業番号	169-1					
	ファミリーサポートセンターで、子育ての協力会員と利用会員の募集を行い、相互援助活動に関する連絡・調整を行う。	総事業費	8,274千円				事業期間	平成21年度～平成22年度					
	急な残業や保育施設までの送迎、保護者の病気や急用等の場合に、子どもを預かる支援をする。	年度別事業費	21年度	22年度									
			0	8,274									
(事業実施に関する根拠法令)													

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 援助を受けたい人と援助を行いたい人が会員となり、地域において育児等について助け合う会員組織	(事業の目的) 仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、地域の子育て支援を行うことにより、労働者の福祉の増進及び児童の福祉の向上を図ることを目的とする。	(事業の効果) 会員相互の組織を立ち上げることにより、地域における子育て力の復活が期待できる。
(事業実施上の問題点) ・担当課の事務量が年々増加しており、現在の職員配置では職員への負担が大きい。 ・事業実施に当たっては、提供会員を各地域において均等に確保できるかどうか課題である。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 平成21年度から平成22年度末までの事業として、債務負担行為を設定